

(8)

実習生	九州工業大学大学院 生命体工学研究科 (1名)
期 日	平成24年12月10日～12月14日
実習内容	吸着材による排水からのリン回収技術
担 当 者	高松 宏行

(9)

実習生	県立波佐見高等学校 (159名)
期 日	平成24年12月19日
実習内容	新しい技術の研究や陶磁器産業の現状についての講義及び分析装置などの見学
担 当 者	山本 信、武内 浩一、阿部 久雄、久田松 学、永石 雅基、桐山 有司 秋月 俊彦、依田 慎二、高松 宏行、吉田 英樹、小林 孝幸、山口 英次

(10)

実習生	時津町立鳴鼓小学校 (55名)
期 日	平成25年2月8日
実習内容	陶磁器製造工程、陶磁器試験方法、新素材開発技術についての講義及び見学
担 当 者	武内 浩一、桐山 有司、秋月 俊彦、河野 将明、小林 孝幸

(11)

実習生	長崎大学教育学部大学院 (28名)
期 日	平成25年2月19日
実習内容	センターの利用ガイドや分析装置の説明及び見学
担 当 者	山本 信、武内 浩一、永石 雅基、山口 典男

VI. 情報提供

1. 原稿依頼

刊行物名	内 容	依頼者
「テーブルウェアフェスティバル2013」配布用パンフレット	「長崎無鉛和絵具」に関する解説記事の作成	波佐見焼振興会

みんなに役立っているコンピューターシミュレーション～宇宙や先端医療から地域のものづくりまで～	磁器食器「三川内焼」の強度向上	(財) 計算科学振興財団
--	-----------------	--------------

2. 刊行物

刊行物名	内 容	発 行
情報誌 「窯」	研究紹介、技術情報、お知らせ 特集記事 「食器洗浄機で食器を洗浄したら、絵柄が落ちてしまった。」 「廃石膏型のリサイクルシステムの開発」	A4判 6 ページ 発行月：10月 発行部数：1,500部
業務報告	組織、施設概要、試験研究、技術支援、依頼試験、共同研究等の業務実績報告	A4判 94 ページ 発行月：6月 発行部数：500部
研究報告	研究内容の詳細な報告	A4判 60 ページ 発行月：12月 発行部数：300部

3. 報道機関への情報提供

(1) テレビ・ラジオ報道

内 容	放 送 日	番 組 名	報 道 機 関
長崎デザインアワード 2012 募集案内	平成 24 年 6 月	県庁タイムス	長崎放送 (NBC ラジオ)
長崎デザインアワード 2012	平成 24 年 8 月 3 日	news every.	長崎国際テレビ (NIB)
長崎県産業デザインネット ワーク、長崎デザインア ワード 2012 展示会の紹介	平成 24 年 9 月 1 日	長崎発見ラジオ Saturday Chat Box	FM 長崎
料理陶板	平成 24 年 10 月 23 日	news every.	長崎国際テレビ (NIB)
	平成 24 年 10 月 23 日	スーパー J チャンネル ながさき	長崎文化放送 (NCC)
ながさき陶磁展	平成 24 年 10 月 25 日	あっ！ふる	テレビ長崎 (KTN)
ネットワークで応援	平成 24 年 11 月 20 日	平成ながさき瓦版	長崎文化放送 (NCC)
「長崎県産業デザインネ ットワーク」(1)産業デザ インネットワークとは？	平成 25 年 2 月 18 日 平成 25 年 2 月 20 日 平成 25 年 2 月 22 日 平成 25 年 2 月 23 日	平成ながさき瓦版	長崎文化放送 (NCC) 長崎放送 (NBC) 長崎国際テレビ (NIB) テレビ長崎 (KTN)
「長崎県産業デザインネ ットワーク」(2)『長崎な らでは』のデザイン	平成 25 年 2 月 26 日 平成 25 年 2 月 27 日 平成 25 年 3 月 1 日 平成 25 年 3 月 2 日		

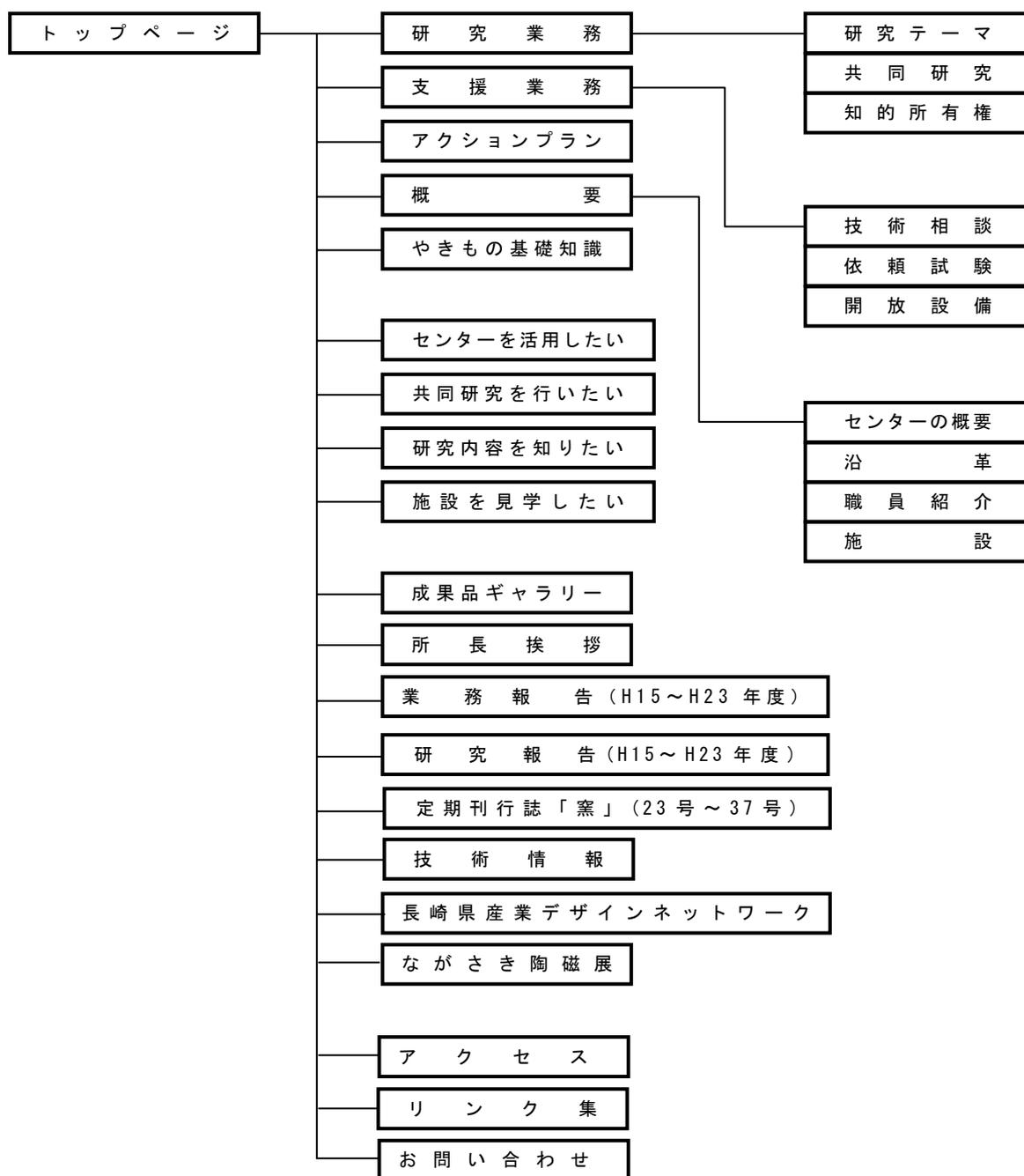
(2) 新聞等報道

内 容	掲 載 日	掲 載 紙
研究所から 廃石こう型をリサイクル セメント原料に活用	平成 24 年 6 月 17 日	長崎新聞
PC で陶磁器デザイン 県窯業センター ソフトを開発	平成 24 年 7 月 10 日	長崎新聞
粉茶から作って味わえる すり鉢茶器セット商品化 波佐見焼と彼杵茶がコラボ 東彼商工会女性部	平成 24 年 7 月 27 日	長崎新聞
波佐見焼の歴史と今をたどる 6 月例会から	平成 24 年 7 月 29 日	長崎新聞
廃石こう型をセメントに 「窯業永続のため」コストが課題 波佐見福嶋窯材がリサイクル事業	平成 24 年 8 月 1 日	長崎新聞
長崎デザインアワード 新生児用肌着が大賞	平成 24 年 8 月 4 日	長崎新聞
環境・機能分野の研究成果を発表	平成 24 年 8 月 7 日	長崎新聞
デザインアワード 諫早のメーカー大賞 新生児用肌着、国産綿使う	平成 24 年 8 月 15 日	読売新聞
避難路や足元照らす建材など 県センターと波佐見焼窯元が開発	平成 24 年 9 月 6 日	読売新聞
研究所から 陶磁器を 3 次元設計 開発を飛躍的に効率化	平成 24 年 10 月 21 日	長崎新聞
陶磁器に写真アート LED 導光板照明を活用	平成 24 年 10 月 23 日	日刊工業新聞
三川内焼で長崎和牛 PR 共進会に合わせ陶板完成	平成 24 年 10 月 24 日	長崎新聞
来年の「えと」へビ置物作り 県窯業センター一般公開	平成 24 年 11 月 24 日	長崎新聞
福岡市でエコ塾を開催 (天然材料の抗菌防ダニ材や暗い場所で光る蓄光製品などを紹介)	平成 24 年 12 月 1 日	西日本新聞
波佐見焼の技刺激的 スウェーデンからの陶芸家視察 「質向上つながるはず」	平成 24 年 12 月 19 日	長崎新聞
研究所から 夜間津波避難に蓄光製品 高い耐塩害、耐候性 確認	平成 25 年 2 月 3 日	長崎新聞
光を蓄え夜道明るく 避難誘導へ 実証試験中 エコほたる	平成 25 年 3 月 30 日	長崎新聞

4. ホームページによる業務紹介

目 的	窯業技術センターの業務や活動内容を多くの人々に知ってもらい、理解して頂くこと。
ア ド レ ス	http://www.pref.nagasaki.jp/yogyo/
アクセス件数	トップページへのアクセス数：11,864 件 総アクセスページ数：31,585 件 期間：平成 24 年度 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

サイトマップ



掲載情報更新一覧

【お知らせ】

掲載日	タイトル
4月12日	依頼試験手数料の改訂について
	開放設備使用料の改訂について
	所長挨拶を更新しました

	H24年度の組織について
6月5日	平成24年度実施の研究テーマを掲載しました
6月6日	長崎デザインアワード2012の募集を開始しました
6月19日	窯業技術センター研究成果発表会（陶磁器・デザイン分野）のお知らせ
6月25日	産学官連携FSの募集を行なっています
7月5日	低温焼成陶土の提供について（ご案内）
7月9日	平成24年度窯業技術センター研究成果発表会（環境・機能材料分野）のお知らせ
7月13日	「長崎デザインアワード2012」応募締切迫る！！
7月20日	耐熱素地焼成試験用サンプルの提供について（ご案内）
	平成23年度業務報告を掲載しました
8月13日	「2012ながさき陶磁展」作品公募についてお知らせ
8月22日	「モニター販売」のアンケート回収状況と記念品贈呈者の決定
8月31日	「販売戦略セミナー」開催のお知らせ
9月4日	デザインセミナー開催のお知らせ
9月6日	遠赤外線放射率測定装置の故障に関わる対応について
9月9日	「2012ながさき陶磁展」の入選入賞作品が決定しました
	「ブランド化戦略セミナー」開催のお知らせ
10月10日	窯業技術センターの一般公開が11月23日（金）の祝日に行われます
10月12日	環境セミナー「発想の転換と持続可能な循環型ビジネスの展開」開催のご案内
10月15日	「陶磁器製食器のカーボンフットプリント表示に向けた算定ツールの開発およびガイドマニュアル作成に係る業務委託」の一般競争入札について※入札取消し
10月17日	「販売戦略セミナー」開催のお知らせ
11月1日	「陶磁器製食器のカーボンフットプリント表示に向けた算定ツールの開発およびガイドマニュアル作成に係る業務委託」の一般競争入札について
11月1日	軟X線装置の故障について
11月7日	先端技術導入促進セミナー「環境とゼロライト」開催のご案内
11月21日	リン吸脱着システムの通信機能付加業務委託
12月17日	当センターで実施した入札結果について
1月25日	平成23年度の研究報告を掲載しました
2月25日	当センターホームページに対する不正侵入について（お詫び）
2月27日	自動販売機設置場所貸付の一般競争入札について（2月27日～3月14日）
3月7日	設備機器使用（元素分析計）の一時休止に関するお知らせ
3月21日	依頼試験（遠赤外線放射率）の再開に関するお知らせ
3月29日	九州大学「製造中核人材育成プログラム（粉体加工コース）」のご案内

【センターニュース】

掲載日	タイトル
5月9日	今年も波佐見陶器まつりに参加しました
7月23日	平成24年度研究成果発表会（陶磁器・デザイン分野）を開催いたしました
8月2日	研究成果発表会（環境・機能材料科分野）を開催しました
8月10日	「長崎デザインアワード2012」の選定委員会が行われました
8月31日	インターンシップ研修を実施しました
10月4日	西九州テクノコンソーシアムの講演会で研究シーズの紹介を行いました
10月29日	焼肉用陶板を報道機関に発表しました
11月15日	県内の高校生がセンターを見学
11月20日	「環境セミナー」を開催しました
11月26日	「先端技術導入促進セミナー」を開催しました
12月3日	今年もセンターの「一般公開」に多くの方々にお越しいただきました
12月17日	「エコ塾」で環境分野の技術を紹介しました

Ⅶ. 評価業務

1. 評価委員会

外部及び内部委員による研究及び機関の評価制度（研究事業評価委員会、工業分野研究評価分科会、内部評価検討会）により評価を受けた。

1-1 研究事業評価委員会

目的・役割	連携プロジェクト研究の事前・途中・事後評価と、各分野研究評価分科会の評価結果の確認及び経常研究に対する助言を行う。
委員	一ノ瀬利光 三菱重工業技術統括本部長崎研究所 所長 奥 真美 首都大学東京都市教養学部 教授 小路 武彦 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 教授 鈴木 敦 鈴木敦特許事務所 弁理士 高杉美佳子 九州産業大学工学部物質生命化学科 准教授 松岡 数充 長崎大学環東シナ海環境資源研究センター 教授 吉村 進 科学技術振興機構 プログラムオフィサー 渡辺 正信 産業技術総合研究所九州センター 所長
期日・場所	○第1回研究事業評価委員会 日時：平成24年7月26日 場所：長崎タクシー会館 ○第2回研究事業評価委員会 日時：平成24年10月12日 場所：ホテルセントヒル長崎 ○第3回研究事業評価委員会 日時：平成24年10月25日 場所：ホテルセントヒル長崎